

# 自閉症の僕が歩んできた道

誰もが安心して、住み慣れた地域で、自分らしく暮らしていくためには、一人ひとりの権利が守られることが必要です。

特に、認知症の人、知的障がいの人、精神障がいの人、子どもたちなど自分の思いを伝えづらい人たちには、より積極的な権利擁護が必要であり、その人の心の声に耳を傾けることが大切です。

本セミナーでは、地域で生活する人たちが、自らを見守り、お互いに支え合えるような地域をめざし、寄り添う心の在り方、地域生活を支えるつながりの在り方を考えるとともに、権利擁護の本質について考えます。

○期 日 **令和4年1月19日（水）13：30～14：45**

○開催方法 **オンライン開催（Zoomウェビナー使用）**

※手話通訳が必要な方などは、下記の会場でもご参加いただけます。

○会場：鳥取県立福祉人材研修センター 中研修室  
（鳥取市伏野1729-5 TEL 0857-59-6330）

○参加費 **無料**

○定員 **オンライン 100名**

**会場 30名** ※手話通訳が必要な方など

※定員（先着順）を超える申込があった場合、ご希望に添えない場合がございますのでご了承ください。

○講師 **東田 直樹 氏**



千葉県出身の作家。1992年生まれ。

重度の自閉症という障害を抱えながら、KADOKAWA、エスコアール、ビックイシュー、イースト・プレス、小学館、朝日新聞社、交通新聞社より、これまでにエッセイ、物語、詩、絵本を出版。NHK福祉ネットワークをはじめ、多数のテレビ番組や新聞で紹介される。2014年8月に出演したNHK特集番組「君が僕の息子について教えてくれたこと」は、文化庁芸術祭テレビ・ドキュメンタリー部門で大賞を受賞。2016年にはNHKスペシャルに出演し、大きな反響を得る。理解されにくかった自閉症者の内面を、平易な言葉伝えた著書「自閉症の僕が跳びはねる理由」は34カ国以上で翻訳され、アメリカ、イギリス、そして日本でも発売され累計117万部を超えるベストセラーとなった。原作はイギリスで映画化され海外や日本で上映、文部科学省特別選定にも選ばれた。2021年10月『Forbes JAPAN』誌が選ぶ、世界を変える30歳未満の30人『30 UNDER 30 JAPAN 2021』に選出。

※詳しくは開催要項、鳥取県社会福祉協議会ホームページ(<http://www.tottori-wel.or.jp/>)をご覧ください。

お申し込み・お問い合わせ先

〒689-0201 鳥取市伏野1729-5 県立福祉人材研修センター内  
社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会 地域福祉部（担当：阪口・杉本）  
TEL 0857-59-6334 FAX 0857-59-6340  
メールアドレス kenri@tottori-wel.or.jp

## 令和3年度 権利擁護セミナー 参加申込書

組織名

担当者名

電話番号

氏名	所属先・役職名	メールアドレス	備考

- 原則、オンラインでの参加となります。会場は、手話通訳が必要な方などがご利用いただけます。（下記注意事項をご確認ください。）
- 手話通訳が必要な方は、備考欄にその旨をご記入ください。その他やむを得ず会場参加を希望される場合は、備考欄に「会場」とご記入ください。（FAX、郵送可）
- 申込書に記載されたメールアドレス以外からは参加できません。申込締切後、メールアドレスをZoomに登録します。受付確認メールが1月12日（水）までに届かない場合は、お問い合わせください。
- 定員（先着順）になり次第、申込受付を締め切らせていただきます。
- 「参加申込書」に記載された個人情報は、本セミナーの運営管理に関する目的のみに使用します。

### ～会場参加の方へ 新型コロナウイルス感染拡大防止のための注意事項～

- マスクの着用をお願いします。また、咳エチケットの徹底をおねがいします。
- 発熱やせき鼻水など体調不良の方は参加をご遠慮ください。
- 手洗い、アルコール消毒等もこまめにさせていただきますようお願いします。

申込締切：令和4年1月7日（金）

定員：オンライン参加100名、会場30名（定員になり次第締切）